



平成 27 年 6 月 5 日

株式会社メディアシーク

代表取締役社長 西尾 直紀
 (コード番号:4824 東証マザーズ)
 問合せ先 取締役業務管理部長
 根津 康洋
 (TEL 03-5423-6600)

各 位

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 9 月 5 日に公表いたしました通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 27 年 7 月期 通期連結業績予想数値の修正
 (平成 26 年 8 月 1 日～平成 27 年 7 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,739	70	75	25	2.57
今回修正予想(B)	1,218	△220	2	27	2.77
増減額(B-A)	△521	△290	△73	2	
増減率(%)	△30.0	—	△97.3	8.0	
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 7 月期)	1,472	△68	△27	△110	△11.34

平成 27 年 7 月期 通期個別業績予想数値の修正
 (平成 26 年 8 月 1 日～平成 27 年 7 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,262	9	4	0.41
今回修正予想(B)	801	68	60	6.16
増減額(B-A)	△461	59	56	
増減率(%)	△36.5	655.6	1,400.0	
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 7 月期)	1,097	△105	△114	△11.78

2. 修正の理由

(1) 連結業績予想の修正について

連結業績予想の売上高については、法人事業の売上高について、平成 27 年 7 月期上半期に発生した顧客先企業のシステム開発計画の一部見直しや修正等による影響に加え、平成 27 年 7 月末までに売上計上の予定であった新規および既存プロジェクトによる売上計上額が、グループ会社による売上減少分を含め、平成 26 年 9 月 5 日に公表いたしました平成 27 年 7 月期通期業績予想を下回る見通しとなりました。法人事業全体で、年間でおおよそ 866 百万円程度の売上となる見通しです。コンシューマー事業の売上高については、従来型携帯電話向け有料コンテンツ配信サービス売上やアプリケーションソフトウェアのライセンス販売の減少に加え、これらの影響を補う予定で新たな事業モデル開発を進めておりますスマートフォン向けアプリケーションによる売上拡大が当初見込みに達していないことから、当初予想を下回る見通しとなりました。コンシューマー事業全体で、年間でおおよそ 352 百万円程度の売上となる見通しです。連結業績予想の営業利益については、上記売上高の減少に対し、コスト削減に努めましたものの補いきれず、当初目標より大幅に減少する見通しとなりました。連結業績予想の経常利益については、有価証券の売却等による投資有価証券売却益等を営業外収益として計上予定であるものの、上記売上高及び営業利益減少の影響により、当初目標を下回る見通しとなりました。一方、当期純利益につきましては、上記営業外収益計上の影響に加え、法人税等による影響を考慮し、最終的に当初目標を上回る見通しとなりました。その結果、連結経営成績における売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益において上記の修正を行うものです。

(2) 個別業績予想の修正について

個別業績予想の売上高については、上記連結業績予想の修正と同じ影響により、平成 26 年 9 月 5 日に公表いたしました平成 27 年 7 月期通期業績予想を下回る見通しとなりました。一方、個別業績予想の経常利益については、上記売上高の減少による影響はあるものの、主に上記営業外収益計上による影響により、当初目標を大幅に上回る見通しとなりました。個別業績予想の当期純利益につきましても、主に上記営業外収益計上による影響により、当初目標を大幅に上回る見通しとなりました。その結果、個別経営成績における売上高、経常利益及び当期純利益において上記の修正を行うものです。

(注) 本業績予想は、本資料発表時点で入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づき作成しております。本業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えられるようお願いいたします。また実際の業績は、様々な要因により本業績予想とは異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

以上